

タイトル

ひまわりまつり

活動の背景や目的、活動内容について（200字程度）

那須町の狸久保という集落にある組織、たぬきの郷を守り隊は、資源向上活動の取り組みでひまわりの植栽、管理をし、そのひまわりを活用し、毎年8月にひまわりまつりを実施している。毎年多くの老若男女で賑わい、集落外からの来場者も多い。なかでもひまわり迷路が親子連れの方に人気で、どういった迷路にすれば子供が喜ぶのか、難易度はどうするのか等、組織の構成員で考えるのが楽しいとのこと。

活動の特徴や地域との繋がりについて（150字程度）

本活動は、通常、田んぼ、畑、水路等の維持管理は構成員で行うが、ひまわりまつりは構成員の家族を含め、集落全体で準備、運営をしているのが特徴である。集落に住んでいますが、草刈りや農作業を行ったことがない人が、家族や構成員などと共に、農村のために活動し集落の繋がりを深めている。

活動の効果波及について（150字程度）

本活動を通じ、草刈りのスキル向上だけでなく、活動の重要性・必要性について構成員等が気づき、毎年活動の準備等に多くの構成員が参加している。また、多くの来場者への多面的機能支払交付金の活動の周知にも寄与している。また、地域外の農家の方から、多面的機能支払交付金の活動内容について問い合わせが組織に来ているとのこと。

推薦理由（200字程度）

たぬきの郷を守り隊では、ひまわりまつりを通して、多くの地域外の方たちと交流している。来場者も年々増えているので、ひまわりだけでなく、田んぼ、畑といった農地、水路といった農業用施設の維持管理のモチベーションの向上につながっている。また、集落同士のつながりも深まり、集落の共同体力向上につながっている。

この活動は、他集落との連携における取り組みであり、多面的機能支払交付金の活動を周知する活動として推薦する。